令和 4 年度 千葉県民間保育振興会 第 8 回理事者会議事録

1. 日時 : 令和 4 年 12 月 19 日 (火) 15:45 ~

2. 場所 : 全日警ホール (市川市)

3. 出席者

出席者(18名:敬称略)

茂呂 剛 (新木戸保育園) 高橋 弘道 (明照保育園)

田中 幸夫 (新井保育園) 天野 洋史 (あすなろ保育園)

飯島 一幸(さくら保育園) 山田 裕宇記(小金西グレースこども園)

岩間 真佐代(弁天保育園) 橘 朱美(いわさき保育園) 佐竹 恒輝(てまり保育園) 西野 未絵(百合台保育園)

大越 紀明 (緑が丘はぐみの杜保育園) 利光 美亜子 (四街道保育園)

渡辺 信哉 (愛光保育園) 猪瀬 貴大 (愛泉保育園)

山本 亮平 (ピオーネ流山保育園) 川島 裕介 (けやきの森保育園西初石園)

田鎖 美穂(花の子保育園) 森田 雅宏(つぼみ保育園)

オブザーバー

力丸 優司 (稔台保育園)

欠席者(11名:敬称略)内、7名より委任状提出。

久居 麻紀子(音のゆりかご保育園)、熱田 寛明 (東保育園)、丸山 純 (第二勝田保育園)、 村上 輝子 (えどがわ南流山保育園)、力丸 裕美 (稔台保育園)、林 健一 (木更津むつみ 保育園)、伊藤 朋成 (蓮沼保育園)、飯田 倫雄 (富津保育園)、菊地 美鈴 (シーガル保育 園)、青木 唯人 (森のまち ひなた保育園)、鈴木 有(浦安駅前保育園)

4.【会長挨拶】

今現在、コロナ禍の保育園でクラス閉鎖をしたり、その最中のお遊戯会の実施など、苦慮しながら運営していると思う。経済を回さないといけない中、どうしても保育園を閉園することに抵抗が出てくるが、しっかりと子ども達のことを考え、また、職員のことをも考えていきたいと思う。

また、昨今悲しい出来事が多く、普段忙しい保育士たちのことをマスコミが叩くようなおかしい状況が続いているが、振興会としてもしっかりとした正しい情報発信をしていかないといけないと考えている。我々の仕事の現場の状況をしっかりと表に出すのも振興会の責務と考えている。

年末の忙しい時期に集まって頂いたので、濃い会議にしていきたいと考えている。

5.【議長就任】

田中 幸夫副会長が任命され開会宣言がなされた。

6. 【定足数の確認】

大越総務委員長により「理事者総数 29 名中 18 名出席であり、欠席の理事者より 7 名の委任 状を頂いており過半数の出席が確認され、定足数の充足が確認された」との報告がなされた。

7.【資料確認】

大越総務委員より、以下の資料の確認がなされた。

- ·12 月理事者会議開催通知
- · 令和 4 年度 11 月理事会議事録(事務局/総務)<u>資料1</u>

8. 【議事録作成】

力丸優司(稔台保育園)が12月度議事録の作成担当とされた。

9. 【議事録署名人】

- ・議 長:田中 幸夫(新井保育園)
- ・署名人:橘 朱美(いわさき保育園)、佐竹 恒輝(てまり保育園)が指名された。

10. 【前回議事録承認】

承認された。

11. 【新議題の採択】

- ・正副会長会議題の下記内容について
 - ① 令和5年度の振興会活動方針
 - ② 新委員会の編成案
 - ③ 令和4年度全私保連関東ブロック役員&常任理事 合同会議出席者について
 - ④ 令和5年度総会の開催について

現状、最終的な方向性が定まっていない為、理事会後半に休憩をはさみ、その間に正副会 長会の最終調整を行い、審議とさせて頂きたい。

12 全私保連より連絡

(全私保連 丸山常務理事)

丸山常務理事欠席により割愛。

13 本日の議題

【審議及び協議事項】

(審議事項)

・上記、正副会長会議案について、のち程の正副会長会議後に審議。

(協議事項)

・なし

14. 各種報告事項

- 事務局/総務委員会・プロジェクト特別委員会
 - ・令和4年全私保連関東ブロック役員&常任理事 合同会議について。 静岡県熱海市にて開催。会長、副会長1名、事務局1名で参加を予定。
 - ・千葉県子育て支援課依頼:自然保育認証制度についての説明がなされた。 ※自然保育認証制度について県職員から2月理事会にて説明会をしたいとの話があった。

○ 研修委員会

・12月15日開催『アンガーマネジメント研修』の報告がなされた。 ⇒初級編のような内容だったが、参加者より更に深い内容の研修を求む声があったので 次年度に向けて研修委員会の中で計画をしていきたい。

○ 広報委員会

・今年度中に保育ステップジャンプ第57号の発行についてのお願い。 保育者の集いの記事を掲載するにあたり、各研修の報告と合わせて研修の様子を収めた写真をお願いしたい。

○ 調査要望委員会

・調査について 現在までの回答状況の報告 12月19日現在、回答済:73園 未回答園はご協力をお願いしたい。年内で調査を〆切、次回理事会までに報告を予定。

○ 経営研究委員会

特になし

○ 保育者の集い委員会

・保育者の集い:参加人数等について 総計 238 名の参加者。全体会は定員数 240 名程に対し 206 名に留まるが、各分科会の予定 定員数は達した。1月10日に参加券を発送予定(参加者の在籍園へ送付)。 ※県知事の出欠を茂呂会長より確認。

○ 青年部会

· 令和 4 年 12 月 9 日(金)開催

場所:新浦浦安市民プラザ WAVE101

研修会:【保育施設における予防法務 各種マニュアルの整備と留意事項について】

講師 弁護士法人 六法法律事務所 弁護士 道本周作氏

年末反省会:新型コロナウィルス感染状況を鑑み、中止。

- ・2月初旬に研修会を予定。
- ・来年度青年部会役員会改選。来年度青年部会長は日暮先生(松戸市)に内定。
- その他
 - ・なし
- 15. 新議題「正副会長議題について」
 - ① 令和5年度の振興会活動方針

【現在抱える問題点】

- ・各委員会の委員長先生が背負う負担が大きすぎる。
- ・振興会理事の出席や、各委員会の出席委員が少なく帰属意識が低い。

これらの状況において振興会運営が不健全であると考える。

⇒解決策として、

下記②の「新委員会編成案」及び、「千葉県保育協会との協力体制」を考えている。

※「千葉県保育協会の協力体制」について

現在、調査要望委員会が要望書において、県保協と合同で要望書を提出しているように、県保協と協力体制を取ることを模索。

要望書だけでなく、研修会や災害時の情報共有など、一緒に活動出来る部分は 一緒に活動するなど、協力体制を取ることで現在振興会が抱える問題を解決し、 振興会の活性化を図る。

② 新委員会の編成案

これまでの振興会委員会の事業を精査整理し、理事者数はそのままには事業のスリム化を図る。選択と集中を行う。

現在委員会組織:6委員会+事務局

新委員会組織案:3委員会+事務局

※主に総務委員会を事務局に吸収。経営研究委員会、研修委員会、集い委員会について整理をし、一つの大きな研修委員会として編成し、研修事業等の選択と集中を行う。

⇒現状、委員長への負荷が大きくなっているので、力を合わせてやっていけるのはいいことだと思うので、新編成でやってみたい、との意見を頂く。

③ 令和4年度全私保連関東ブロック役員&常任理事 合同会議出席者について連絡事項 静岡県熱海市 2023年1月30日(月)~31日(火)

会長、副会長1名、事務局長1名が参加予定だが、全私保連の主だった方々が出席予定なので、参加希望者は申込を。

④ 令和5年度総会の開催について 対面開催を目指したいが、未だ収まらず、再拡大の兆しがあるコロナ禍の状況により 書面決議による委任状決裁となった。

①の問題や課題を抱えており、それに伴う②の新体制への変化など振興会の変革期にある 為、次年度理事役員の改選に関しては留任・続投をお願いし、是非現理事の皆様のお力添え を頂きたいと考える。尚、今後も皆様の積極的な理事会出席や委員会の参加をお願いしたい。

次回開催日時場所確認

日時:令和5年2月7日 15時開催

場所:市川市 山崎製パン企業年金基金会館(予定)

以上をもち 田中 幸夫議長の閉会宣言により終了となる。

本理事会の正確を期するため、以下署名捺印する。

議長		
	新井保育園	田中 幸夫 印
議事録	署名人	
	いわさき保育園	橘 朱美 印
	てまり保育園	佐竹 恒輝 印